

## 2014年度宇部市地球温暖化対策ネットワーク総会記録

日 時：2014年6月28日（土）13：30～16：30

会 場：宇部市総合福祉会館 ボランティア交流ホール(大)

出席者数：約70名

★本総会で使用する電力のすべて(250kwh)を、中国地方産の太陽光のグリーン電力でまかかった。  
(UNCCAの2014年度購入分：1,000kwhより)

★自家用車での来場者にカーボン・オフセット募金への協力をお願いした。 → 募金額：1,800円

次 第：

### 第1部：総会（13：30～14：30）

総会

1. 代表あいさつ 溝田 忠人 代表
2. 来賓あいさつ 宇部市市民環境部長 白石 光芳 氏  
(宇部市長 久保田 后子 氏の予定であったが、公務の都合により代わりにご挨拶頂いた)
3. 議 事  
第1号議案 2013年度事業報告・収支決算報告・監査報告について  
第2号議案 2014年度事業計画（案）・収支予算（案）について  
第3号議案 役員及び事務局体制について

### 議 事 録

議 長：宇部市地球温暖化対策ネットワーク代表 溝田 忠人

議 事：・議案は6月16日の幹事会にて了承済  
・承認は第1～3号各議案の審議終了後、拍手を以て行う

第1号議案（報告事項）・・2013年度事業報告・収支決算報告・監査報告について

- ・事務局より2013年度事業報告・収支決算報告
- ・片岡監査より監査報告

第2号議案（審議事項）・・2014年度事業計画（案）・収支予算（案）について

- ・事務局より説明

第3号議案（報告事項）・・役員及び事務局体制について

- ・事務局より説明

### 第1号議案

質疑：なし

承認：拍手多数を以て承認を得た。

### 第2号議案

訂正：予算（案）収入の部の6行目

正 費目：夏休みミニソーラーカー工作教室 内訳：子どもゆめ基金助成事業

誤 費目：充電式ミニソーラーカーの工作教室 内訳：セブニーイレブン記念財団助成

質疑：

質問】：去年の予算規模に対し、今年度が少ないのはSTの事業費が大幅に少なくなっているとの説明は良く判ったが、以前は国からの委託事業があったが今はどうか。

事務局】：国からの事業はここ最近はない。STは緊急雇用対策事業であったが、今年度からは緊急雇

用対策事業は廃止になった。近年採用された助成事業は人件費・運営費等は認められていないため苦慮している。

【意見】：宇部市からの補助金が今年から業務委託料に変わったことは妥当だと思う。（市が行う活動を UNCCA が行っているという意味で）

【意見】：里山ビオトープ二俣瀬では長い間 UNCCA からの支援で親子観察隊活動を行っている。UNCCA から昨今の厳しい資金繰りの中で支援事業の継続が難しいと聞き、今年度の支援を辞退した。これまでの支援に感謝を申し述べたい。

【質問】：事務局経費が昨年度に比べて大幅に増えているが、人員増があったのか。また、事務局経費は本来どこから賄うのか。宇部市の補助金が事務局経費の相当額か。

【事務局】：人員は昨年より減っている。昨年度は緊急雇用対策事業から人件費・事務局経費を一部捻出できたため事務局経費は少なくなっているが、今年度はそれがいないため大幅増となっている。確実な収入は宇部市からの補助金・委託料と年会費の合計 300 万円弱で、事務所の運営に 70 万円程度かかる。事業費に最低 10 万円、残り 200 万程度が人件費。ただ、この金額では満足のいく活動はできないため、今年度は不足する費用を積立金を取り崩して対応したい。

承認：拍手多数を以て承認を得た。

### 第 3 号議案

質疑：なし

承認：拍手多数を以て承認を得た。

以上で、本年度の総会議案は事務局提案の通り承認された。

## 第 2 部：報告会 環境講演会（14：40～16：30）

### 1. 報告会

1) エコアクション 21ー地域事務局「やまぐち」の活動ー

学校法人香川学園宇部環境技術センター 所長

NPO 法人環境共生機構 理事長 白井 恵次 氏

2) NPO 法人山口県アクティブシニア協会 AYS A 西部部会の活動紹介

山口県アクティブシニア協会理事（西部部会担当） 北見 幹治 氏

### 2. 環境講演会

演題：快適な住まいと省エネルギー

講師：山口大学教授・UNCCA 幹事長 工学博士 小金井 真

< 質問は事務局が講師に伝え、講師回答を直接質問者へ届けるか、HP に掲載する >

以上

※ 議事録は規約により事務局が作成・保管

2014 年 7 月 8 日

文責) 事務局長 仰木 則康 印